

週報 第3178回

会長 南出 和成 副会長 杉本 憲一・数野 信
幹事 松村 泰英 SAA 櫻井 善章

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会(2022年10月21日)

■ プログラム

クラブフォーラム
高寺 壽 米山記念奨学金委員長

■ 次週のプログラム

10月28日:卓話担当 藤野 修次 会員
卓話講師 泉大津市教育支援センター
所長 三井 寛子 様

■ 今後の予定

- ・11月4日:地区大会に振替休会
- ・11月5日(土)~6日(日):地区大会
- ・11月11日:クラブフォーラム
瀧谷 達 ロータリー財団委員長

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

手に手つないで

今月の歌

ふるさと

うさぎ追いし かの山
小ぶな釣りし かの川
夢は今も めぐりて
忘れがたき ふるさと

■ 先週の例会



会長の時間

南出 和成 会長

- 10月11日(火)より海外からの水際対策大幅緩和、全国旅行支援について
- イプシロンロケット打ち上げ失敗について
- 気候は秋模様になってきました。服装も秋支度になってくるでしょう。今日は、私の業界であるアパレルファッションについての話をさせていただきます。
- 「今日の服では、恋もできない」1997年の「バーバリー」(三陽商会)の広告コピーである。ちなみにこのコピーは TTC(東京コピーライターズクラブ)賞を受賞した。去年の服はもう古い。今年の色、

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3178回

デザイン、メークにこそ新しい価値がある。異性、あるいは誰かに認められたいから、今年の服を追いかける。こうした女性たちの流行に遅れられたくない、トレンドから外れられなくなった心理が、ファッション消費の根底にあった。それは他者と同じでありたいという同一化願望でもある。

その一方で、人には他人と違ってほしいという差異化願望も潜んでいる。「同じでありたい」と「違ってほしい」相反する気持ちが共存している。

人間にこの二つの願望があったからこそ、ファッション産業が存続してきたともいえる。

しかし、今ファッションは若者の関心事の上位から転落してきた。お小遣いは服よりもソーシャルネットなどの通信機器に優先的に費やされる。デカルトの「我思う、ゆえに我あれ」をもじった「我つながら、ゆえに我あり」というフレーズも生まれた。今や人をつなげるための手段としてスマホは欠かせないし、スマホ自体がライフスタイルの中に組み込まれている。

それでは、ファッションは、若者を含め世の人から関心が無くなっていくのか、そのようにはならないと思います。逆に、フェースブック・インスタグラム・ユーチューブ・ライン・ツイッターなどのSNSを使って宣伝・広告が盛んにおこなわれファッションに関心をもつ人も増えてきております。また、このSNSを使った物販、ネット販売も普及し、販売方法もソーシャルネットワークの通信機器を使ったこれからの新しいファッションの攻め方によって変わってきています。そして、今いわれているのが、「メタバース」「インターネット上の仮想空間」のことで、自分や自分の代わりになるキャラクターが動き回る仮想空間の事です。仮想空間上の土地やデジタルアートの売買や、ショッピング、コンサートやライブ等、現実世界に匹敵するほどの経済活動が出来る空間です。

このような時代の変化の中でファッションに関心を持つ人も増えて行くのではないかと思います。

以上

幹事報告

松村 泰英 幹事

- 今週例会よりズームによるハイブリッド例会を終了しております。又、来週例会より例会形式をスクール形式より丸テーブル形式に変更させていただきます
- 来週10月18日(火)地区大会記念ゴルフ大会が開催されますので、参加される方はよろしくお願ひ致します

委員会報告

- 本日メールボックスに、ウォーキング同好会・日本酒同好会の合同企画の「紅葉の大和路ウォーキングと梅乃宿酒造の酒蔵見学」のご案内をいただきありがとうございました。先着だいたい20名くらいと考えておりますので、ぜひ参加されたいと思われる方は、早めにお申込み下さい
(同好会担当 細川 嘉則 会員)
- 本日例会終了後、くすの木の間におきまして、親睦活動委員会を開催したいと思いますので、ご出席よろしくお願ひ致します
(根尾 玲子 親睦活動委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告

会員数44名 出席免除1名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
10/14	35名	9名	—	81.40%
9/30	35名	9名	6名	95.35%

■ メークアップ

- 榎本(9/29 高師浜RC)
- 川端、数野(9/16 社会奉仕委員会)
- 根尾、山本(正)(10/7 理事役員会)
- 丹農(9/16 職業奉仕委員会)

■ ニコニコ箱

- ・森田様、卓話よろしくお願ひいたします(南出)
- ・本日卓話、森田さん宜しくお願ひ致します(松村)
- ・森田様、本日はよろしくお願ひいたします(櫻井)
- ・欠席のお詫び(原(眞))
- ・早退のお詫び(原(正))

ニコニコ箱合計	12,000円
---------	---------

累計	235,000円
----	----------

先週のプログラム 「私の履歴書」



森田 真一郎 会員

1976.06.01

穴師地区の方ならご存知かと思いますが、我孫子町にある産経新聞穴師販売所の長男として泉大津市民病院で生を受けました。

穴師保育所、穴師幼稚園、穴師小学校と穴師地区の王道を進んできました、運動は、ほぼ野球ソフトボール、中学軟式野球とプロ野球選手を目指すにはほど遠い緩さで両立、高校でも 昔は一世を浴びた浪商高校(現大阪体育大学浪商高校)に勉学で入学し野球部入部(一応、三年間続きましたが。。。入部したときは1年生が65人程新入部員居ましたが、最終15人。。。)

三年夏で引退すると、一応 共学でありましたが、女の子と話す機会もほとんどなく、そんなに陽

キャラではなかったため、女の子と接点を持ててあろういちの願いを込めて、始めた泉大津テクシア下のCASA(現コス)でアルバイト始めたのが 私の料理人人生のスタートになります。

女の子と話したくて レストランのホール希望やったのですが、ホールは女の子優先で 空きがなく だいたい都合よく言われる「空いたらホールをやってもらおう」でそのまま。。。そこで料理長やった人に 家では全くしないのに包丁使いが見事や！といわれ おだてられそのまま料理人になります。

その女性スタッフに恋をし、シフトが入らない日にも顔を出したりしては働きもせず 邪魔もしていたら当然のごとく イチ高校生など余裕で解雇され その後は父の新聞販売所の販売範囲にあった北豊中の洋食店に父の従業員であった方に口をきいてもらい アルバイトを始めます。

高校生秋には 野球部のコネ?で PASCO(敷島パン)に就職が決まっていたものの 料理で人に喜んで頂くことに喜びを感じ始めた私はそのまま見習いとして 働き出します。

それから一年半ほど料理人生活を続けていた頃 イタリアンへの道が開かれます。

ちょうどティラミスがブームになりだした頃です。

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3178回

ただただミーハーでモテたいだけの一心のまま仕事をしていたので 志もなく 可愛い系アメカジより キレイ系大人女子が好きなので スーツ姿がたくさん見える堺筋本町のユルイタリアンで働いていた中 その系列の梅田店があまりにも忙しく その堺筋本町店を閉め 神戸大丸店と梅田大丸店に振り分けられる話になったんですが、その時の店長に 森田は俺と一緒に梅田に来い！と言われそこから梅田店で 料理人の本質を知ることになった次第です。

その頃からただ漠然と35歳までには独立したいなあ！と緩く考えてはおりました。

そこからは和泉市の当時サティの前にあったグルマンという洋食屋さんを手伝ったり、北新地の深夜棒でバイトしたり 高石で炭をさわる勉強をしたりを経て 最終は岸和田の土生にあったスクーデリアという本格的なイタリア料理で2年シェフを務めさせて頂き 口に出していた35歳で独立の流れで準備させて頂くことが出来、2011年

東日本大震災の3ヵ月後の6月1日震災の影響で資材が復旧優先のため 間に合わないかも。とギリギリでしたが なんとかオープンすることができ今に至ります。

それから丸11年 なんとかやってこれてこの泉大津ロータリークラブに入れて頂くことも出来、引き続き 精進して参ります

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

=言動はこれに照らしてから=

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか